

認知症の進行の目安と状況に応じた辰野町のサービス

※ 進行の目安を参考に、提供できるサービスを検討しましょう。
※ 進行の目安は、個人差があります

	認知症の疑い 日常生活は自立	認知症を有するが 日常生活は自立	誰かの見守りがあれば 日常生活は自立	日常生活に手助け・ 介護が必要	常に介護が必要	
進行の目安	□ 日付・曜日の間違いが増える □ 薬の飲み忘れが時々ある □ 今まで興味があったことやTVに興味なくなる □ 探し物が増える □ 約束を忘れることがある	□ 同じことを何度も聞く □ 調味料を間違える □ 同じものを着ている □ 小銭が使えなくなる □ ゴミ出しができなくなる □ 失敗を指摘すると怒る	□ 日付・時間がわからない □ 服薬管理ができない □ 入浴を嫌がる □ 服が選べない □ 同じものを買う □ たびたび道に迷う □ 「物を盗まれた」等のトラブルが増える	□ 質問に答えられなくなる □ 会話が成立しない □ 着替えや食事が一人でうまくできなくなる	□ 表情が乏しくなる □ ほぼ一人で意思疎通が困難 □ 家族や身近な人のことがわからなくなる □ ほとんどに介護が必要な状態	
提供できるサービス	認知症を知る	認知症サポーター養成講座、認知症教室、認知症講演会				認知症について知ることからスタート！！
	相談	高齢者相談支援センター（認知症地域支援推進員）、ケアマネジャー、電話相談窓口				
	医療	かかりつけ医師、かかりつけ歯科医師、かかりつけ薬局、専門医療機関				
		気になる症状を、まずはかかりつけ医に相談	初期集中支援チーム	受診や介護サービスを嫌がる場合は相談		
	予防介護	各種通いの場、認知症予防教室	総合事業、介護予防サービス	介護サービス（通所・訪問・ショートステイ等）		
	住まい	自宅、有料老人ホーム				
		サービス付高齢者住宅		グループホーム	老人保健施設、特別養護老人ホーム	
安否確認 家族支援	民生委員、地域住民（認知症サポーター）の見守り					
	オレンジカフェ、家族介護者のつどい					
意思決定 支援	緊急時安心ボタン、人生会議及びエンディングノートの作成				物忘れが気になりだしたら いざと言う時のために意思を残そう！	
	任意後見制度		日常生活自立支援事業	法定後見制度		